

第11回議会報告会

4月16日から25日まで、第11回議会報告会を開催しました。今回は、玉川や成羽、落合地域など、被害が大きかった地域を中心に市内8カ所の会場で148人の方に参加していただきました。意見交換会では「今後の地域防災について」をテーマに、平成30年7月豪雨災害を受けての意見を伺いました。

第11回議会報告会を開催しました

今回の議会報告会では、3月定例会の報告をするともに、平成30年豪雨災害を受けて、今後の防災対策について話し合いました。「しっかりとした堤防を造ってほしい」という意見や「河川のしゅんせつを進めるべき」といった意見に加えて、ダムの管理や防災ラジオ、避難所や自主防災組織などについてのご意見をいただきました。

空き家対策・定住対策、少子高齢化に対する不安の声もありました。いただいた意見は議会広報公聴特別委員会に取りまとめた上で、それぞれの担当委員会に振り分け、そこで対応策を話し合いました。

いただいたご意見・ご提言は、高梁市議会の公式ホームページでも公開しています。



議会報告会が変わります

第11回まで開催した議会報告会ですが、参加者の状況とアンケート結果を見ると、女性や現役世代、学生の参加が少なく、地域によって参加人数に格差が生じているのが現状です。

そのため、地域を回って意見交換を行う現状の形に加えて、新たに市内の様々な団体やグループ、町内会など、これまでとは違う年代や性別の方を対象とした形での開催を検討しています。

今後も高梁市議会では、多くの市民の皆様からの様々な意見を市政に反映していくために、活動を行っていきま



これまでの議会報告会

第1回と第2回の議会報告会は各地域局を中心に開催されましたが、居住地から近い会場の方が参加しやすいのではということから、第3回より中学校区を基準に市内8カ所での開催となりました。昼間にも開催しましたが、参加が低調であったため現在は夜のみの開催となっています。

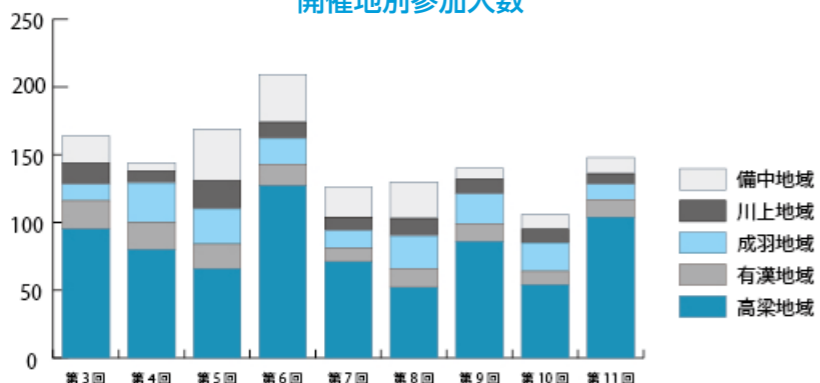
テーマは毎回、議会の特別委員会で決定しています。当初は高梁市全体の問題をテーマにしましたが、第4回では地域ごとにテーマを変えました。その後も地域の問題や未来を考えるとようなテーマを選んでいきます。

開催会場ごとの参加者では、高梁地域での参加が多いですが、これは会場の数が4カ所の合算となっており、有漢、成羽、川上、備中地域は各1カ所となっているためです。第7回以降は参加者が減少傾向にあります。

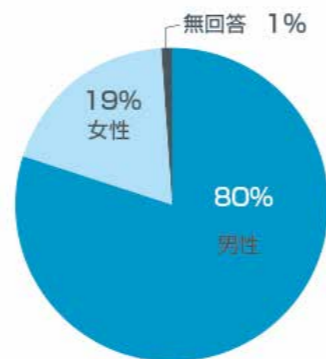
第11回議会報告会では、参加人数の約8割が男性、50歳から59歳が22%、60歳以上が58%とかなり参加者の年齢や性別に偏りがあるため、現在参加していない方々の参加をどう増やしていくかが課題となっています。

回数	日程	参加人数(延べ)	会場数	テーマ
第1回	平成25年4月22日～26日	108人	5	駅前周辺整備について
第2回	平成25年11月11日～17日	100人	6	「朝霧温泉ゆ・ら・ら」[備中高梁駅及び駅周辺整備]について
第3回	平成26年4月21日～25日	164人	8	過疎を考える
第4回	平成26年10月20日・21日	144人	8	地域別テーマ
第5回	平成27年4月22日・23日	169人	8	住みなれた地域で楽しく暮らしていくために
第6回	平成27年11月2日～5日	209人	8	地域のまちづくりを語ろう
第7回	平成28年4月19日・20日	126人	8	高梁と言えば「〇〇〇」である
第8回	平成29年4月18日～27日	130人	8	町内会支援制度/日常生活支援総合事業
第9回	平成29年11月7日～14日	140人	8	地域のまちづくりについて
第10回	平成30年4月18日～5月1日	106人	8	明日のまちづくり～高梁市行財政改革～
第11回	平成31年4月16日～25日	148人	8	今後の地域防災について

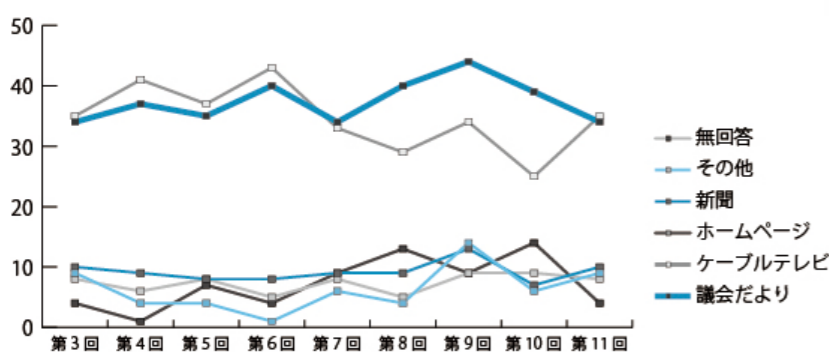
開催地別参加人数



第11回参加者の性別



議会情報を何で知るか



第11回参加者の年齢層

